

2024年1月25日

介護福祉士国家資格取得をめざす外国人職員を支援 就労環境や制度を整え、夢の実現を後押し

タムスグループ（理事長：岡本和久／事業所数：80 拠点／職員数：5632 名）では、2012 年から外国籍の職員採用をスタートし、現在 12 カ国の国籍を持つ約 260 名の外国人職員が在籍。日本でのキャリアアップを目標とする職員の介護福祉士国家試験合格に向けた支援体制を整えています。

昨年行われた第 35 回介護福祉士国家試験において、当グループの EPA 介護福祉士候補者の合格率は 82.1%（28 名中 23 名）と全国平均の 65.4%を上回りました。今年も、計 26 名の EPA 介護福祉士候補者と特定技能職員が、試験を間近に控えラストスパートをかけています。

タムスグループの介護福祉士国家資格支援体制



第 35 回 介護福祉士国家試験 合格者レポート

特別養護老人ホーム

タムスさくらの杜 三郷 介護福祉士

- ◆ リナ マリア ウルフア （写真：左）
- ◆ スワ マルディヤニンシー （写真：右）



◆同郷の同期、戦友であり親友として切磋琢磨

ディヤン：私たちは、インドネシアで開催された EPA の合同説明会で知り合いました。多くの参加者がいる中、たまたま会話をして意気投合したリナさんが、偶然同じタムスさくらの杜 三郷に希望を出していて、奇跡のようにリナさんと私の 2 人が施設とマッチングしました。偶然の連続で、今、一緒に働いています。同期で業務内容や悩みが似ているので、仕事のこともプライベートのことも相談し合い、励まし合いながら、国家試験に挑みました。

◆勉強時間確保のためのサポートと周囲の理解

リナ：タムスグループの EPA 職員は、就業時間中に外部講師の方や施設長、ケアマネージャーさんに

先生になっていただき、週に 10 時間程勉強することができます。また、日本語学校にも定期的に通わせていただきました。日本語学校から帰ったら、家で Zoom を繋いで友達と問題を出し合いました。

ディヤン：本格的に試験勉強を始める 2・3 年目は、リーダーの先輩が、入浴介助があり疲労を感じやすい早番や、勉強時間を確保することが難しい遅番をシフトに入れないようにしてくださいました。日勤でも現場の状況が落ち着いている時は「勉強時間にあててね」と配慮してくださいました。

◆国家資格取得後のキャリアアップ

リナ：国家試験に合格し、これまで以上に自信を持って入居者に接することができるようになりました。タムスグループには、国家資格取得後に日本人職員の方と肩を並べてユニットリーダーとして活躍する外国人職員の先輩もいらっしゃいます。介護や日本語の勉強を継続しながら、これまで参加できなかった会議などに積極的に参加し知見を深め、憧れの先輩に近づきたいです。

◆母国での習慣を尊重した就労環境を整備

ディヤン：私の夫はインドネシア人で、他法人に EPA として入職しましたが、同じタイミングで国家試験に合格し、転職が可能になったことでタムスグループに入職しました。転職の一番の決め手は、タムスグループが礼拝や食事などイスラム教徒の規律を受け入れ、尊重してくださることです。夫の転職に伴い、グループの紹介制度を活用したことで、2 カ月分のお給料相当の給付金を頂きました。私は子どもを日本で育てたいので、子育て資金として使いたいと思っています。

◆今後の目標

リナ：日本語能力試験の N1 に合格することが目標です！

ディヤン：子どもが生まれてもタムスグループで働き続けることが目標です！



◆タムスグループ概要

タムスグループ (tums / towakai universal medical service) は、病院、クリニック、在宅診療、高齢者福祉施設、訪問看護、認可保育園、乳児院等の施設を有し、医療と福祉の相互連携を行うことでシームレスなサービスを提供することをめざしています。

本件に関するお問い合わせ先

管理本部 総務部 広報課 二宮千景

電話番号：080-6863-6725

mail：c-ninomiya@tums.or.jp

HP：https://towakai.com/